

第1回 千葉県総合教育会議における主な意見 「大綱」のあり方について

人間としての生き方などの教育の根源的・普遍的な考え方を子どもたちや県民にシンプルなメッセージとして届けるものとする。	森田知事
知事の考えに賛成。子どもたちや保護者に伝わり、県民が教育への意を強くしていくものとなるとうい。	金本委員

「大綱」の内容について

道徳教育の推進	(道徳教育のあり方)	
	・人間としてどう生きるべきかなど根源的なことを考えさせるもの	森田知事
	・人間の生き方の根本、人生観を培うもの	野口委員
	・望ましい判断、行動に導く人間力の形成につながるもの	上西委員
	(子どもたちに持たせたい心・姿勢)	
	・人と人とは互いに助け合って生きているということを大切にすること	森田知事
	・親子の情愛、兄弟の助け合いを大切にすること	森田知事
	・日本人としての愛国心・誇り、千葉県民としての郷土愛	森田知事、上西委員
	・周囲の人に愛情を持ち、思いやる心、命を大切に、他を敬う心、人の痛みのわかる心	上西委員
	・批判する前に話を聞き、受け入れる素直な心	野口委員
	・互いの違いを認識しながら相手の考え方を理解し、尊重すること	佐藤委員
	・親子や教員と児童生徒の関係において、(大人が子どもを育てるということに限らず)互いに関係を育てていくという姿勢	佐藤委員
	(道徳教育の進め方)	
・体験談など「生きた教材」を生かした道徳教育の推進	京谷委員	
学力の向上	・知識・技能を思考力、判断力、問題解決能力に結びつけることのできる子どもの育成が重要	金本委員
健康・体力づくり	・子どもたちの体力低下が顕著となっている中、キャンプや登山など自然の中での体力づくりに取り組むべき	京谷委員
	・プロの選手を「1日体育指導員」として学校に招致する取組を進めるべき	京谷委員
社会で活躍する人材の育成	・将来に対して子どもたちが希望を持つことのできる指導(キャリア教育)の充実が重要	金本委員
	・集団として、切磋琢磨して、助け合う力、社会性などを伸ばすとともに、並行して、子ども一人一人の特性や環境に応じた指導の充実が重要	佐藤委員
	・グローバル社会で活躍できる人材の育成が重要	上西委員
いじめ防止対策の推進	(子どもたちへの働きかけ)	
	・弱い者いじめは卑怯である、他人を思いやることは大切との思いを子どもたちに育むことが重要	森田知事
	・いじめなどの困難に負けない強い心を育むことが重要	森田知事
	・「強い心」はいじめられていることを勇気を持って打ち明け相談し、いじめた子どもは潔く謝り、周囲の子どもはいじめを止めるという心であるべき	内藤教育長
	(子どもたちを取り巻く環境整備)	
・子ども同士でいじめを解決させる雰囲気を周囲の大人が作りだすべき	森田知事	
・子どもたちを大人が支え、手を差し伸べる仕組み作りが重要	内藤教育長	
家庭教育への支援、幼児教育の充実	(家庭教育)	
	・家庭で、人間としてのあり方などをしっかりと教えることが重要	森田知事
	・身近な人から子育てを学ぶ機会が減っている中で、教育の原点である家庭教育の支援がより一層重要	内藤教育長
	・学校だけでなく、家庭、地域、学校を取り巻く関係機関が連携して、子どもの教育、学びを支援することが重要	内藤教育長
	(幼児教育)	
・望ましい生活習慣、規範意識を身につけさせ、家庭教育と義務教育をつなぐ教育として重要	内藤教育長	
・小学校への円滑な移行が重要	内藤教育長	
教員の資質向上	(教師のあるべき姿)	
	・人格に優れ、人間性豊かな熱血校長、熱血教師	森田知事
	・情熱、学び続ける姿勢、専門家としての確かな力量、総合的な人間力を持った教師	金本委員
	(教員研修のあり方等)	
	・伝達技術の向上のみならず、子どもたちの生き方を内面から支えるような、良い影響を与える人間性を高める研修を検討すべき	野口委員
・教員の多忙化解消も重要	野口委員	